

## 週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.08.13-08.24

記事の詳細は、情報検索サービス  
『キジサク』でご覧になれます

\*記事は東京発行・最終版

CHINA

8月13日(月)

大和ハウス、フジタ買収  
中国・ベトナムで事業拡大  
大和ハウス工業は、中堅ゼネコンのフジタを米ゴールドマン・サックス系投資会社から500億円で買収する。海外事業を強化。中国やベトナムで実績のあるフジタの信用力を活用する。(10面)

良品計画、中国で直納体制

中国2センター本格稼働

良品計画は、国際的な物流体制を9月に再編する。中国の華南と上海にあるセンターを本格稼働させる。現地で生産した製品を日本を経由せずに直接納入する体制を構築する。(10面)

8月14日(火)

鉄鋼、中国に神経とがらす

秋口の動向、世界戦略の試金石  
鉄鋼大手が、秋口の中国の動向を凝視している。2011年実績で世界粗鋼生産の45%を占める中国。過剰感が強まつた中国で鉄鋼メーカー群の生産にブレーイカ、それとも需給の適正化か。(7面)

8月15日(水)

疼痛の治療薬、中国企業に譲渡  
そせいグループ

そせいグループは、豪ニューロディスカバリーと共同開発してきた神経障害性疼痛の治療薬「S D 1 1 8」を、日本を除く全世界を対象とした事業権を中国の北京泰徳製薬に譲渡する。(7面)

8月16日(木)

中国の販売拠点10カ所以上  
日本トムソン／韓国は市場調査強化

日本トムソンは、現在8カ所ある中国の販売拠点を2013年3月期以降に10カ所以上に拡大する。韓国では市場調査と販売力を強化するため、代理店の事務所に



カンボジアの縫製工場。ミャンマーやラオス、バングラデシュに比べて日本人商工会員が2~3倍に増えた(提供=ジェトロ)

社員の駐在も計画している。(5面)

森ビル、クール・ジャパンPR  
アニメや原宿／上海・台湾

森ビルは、上海、台湾で日本文化を発信する「クール・ジャパン」事業を始める。アニメや原宿ファッショなどのPRを通じて、訪日外国人(インバウンド)を拡大。経済産業省から受託。(9面)

8月17日(金)

対中投資、7月8.7%減

日本の対中投資19.1%増

中国商務省は、7月の中国への直接投資額は8.7%減の75億8000万ドルと、2カ月連続でマイナスを記録。うち日本の対中投資は19.1%増の47億3000万ドル。円高で日本企業の対中投資が拡大。(3面)

東急百貨店、武漢で運営  
2014年冬開業／ノウハウ提供

東急百貨店は、武漢市で不動産開発のニュービーコン企業グループと提携し、現地で百貨店を運営。2014年冬開業の商業施設の企画、管理、テナントのリーシングなどノウハウを提供する。(9面)

上海証取、増配を促進

信頼回復策へ新施策

上海証券取引所は、低迷が続く相場へ

機(100万キロワット)も11月運転。(13面)

8月21日(火)

対中貿易、最大の赤字

上期176億ドル／鉄鋼・建機伸びず

1~6月期の日中貿易収支は、日本側が176億ドルの貿易赤字だった。上期ベースで最大。中国からスマートフォン輸入が急増。日本から鉄鋼製品や建機伸び悩んだ。ジェトロがまとめた。(3面)

CKD、中国に生産移管

3次元ハンダ印刷検査機

CKDは、中国工場で3次元ハンダ印刷検査機の生産を始めた。愛知県の本社工場から移管。初年度100台を生産する。日系や台湾、欧米など電子部品関連メーカーが進出、受注が増加。(7面)

新日鉄化学、タイヤ原料製造

電炉用電極材料も／製販子会社

新日鉄化学は、江蘇省で電炉用電極材料のニードルコーカス(年6万トン)と自動車用タイヤの原料となるカーボンブラック(年5万トン)の製造販売子会社を設立。(11面)

キヤノンM J、医療機器投入

中国・欧米／全自動分包機・滅菌機

キヤノンマーケティングジャパンは、医療機器販売で海外に進出する。北米や欧州、中国などの新興国で滅菌機、全自动分包機、自動血圧計・体脂肪計を2013年をめどに投入していく。(13面)

8月20日(月)

中国とグリーン物流網、

樹脂製パレットに変更／経産省

経済産業省が、中国政府に対し、物品を積載・荷役するパレットで、木製を変更し、複数回利用できる樹脂製にすることを働きかけている。環境負荷が小さいグリーン物流網を構築する。(2面)

ヘルニア手術材料を開拓

昭和医科工業

昭和医科工業は、中国と南米で椎間板ヘルニアなどの手術で骨の結合に用いる脊椎固定材料の市場を開拓する。中国は2013年に市場投入する。両地域は経済成長とともに医療市場が拡大。(10面)

Jパワーの石炭火力営業運転

100万kW／2号機は11月

Jパワーが、三井物産、日本政策投資銀行と共同出資した中国の火力発電所が営業運転を始めた。出力100万キロワットの1号機で、高効率の超々臨界石炭火力。2号

機(100万キロワット)も11月運転。(13面)

8月23日(木)

地生産でコスト競争力。

(6面)

知財、中・韓と共同研究  
日本知財学会／年内にテーマ

日本知財学会は、中国知識産権研究会、韓国産業財産権法学会と共同研究を始める。日中韓合意の国際特許出願はここ数年で欧米を上回る。共同の調査研究テーマを年内に固める。(19面)

TEL OP

7月粗鋼生産2.5%増  
6169万トン(時事=14日7面)

中国子会社2000万円増資

アドバンティックリスクマネ(15日3面)

香港でFX事業

GMOクリック証券(17日11面)

印刷インキ用樹脂を増産  
荒川化学(20日10面)三井住友銀行、重慶に支店  
邦銀、市内唯一の支店(21日23面)神鋼、蘇州工場が稼働  
車用アルミ鋳造部品(23日10面)アドバネクス、常州に新工場  
精密バネ(24日6面)交流サイト大手・人気網と連携  
富士フィルム(24日8面)ひと  
伸びるビジネスだ

「中国の人たちに喜んでもらえる緑化ビジネスをやりたい。おのずと利益はついてくる」とトヨタサントリーミドリ上海園芸董事長の塩見良輔さん。洋酒事業で知り合った富裕層の人に再会、「環境こそ中国が求めている、伸びるビジネスだと言われた」。(14日=9面)

速すぎた成長

「1989年からの中国の成長は速すぎた。この半分のスピードだった、世界はハッピーだった」と、三井石油開発社長の日高光雄さん。「エネルギー、食糧、水問題など解決できていない。だから諸外国を挑戦する」と中国通ならではの視点で関係を察する。(22日=11面)

ASIA

8月13日(月)

富士通テン、インドネシア新社  
カーオーディオ／車用電子制御機器

富士通テンは、インドネシアに全額出資の製造子会社と、60%出資の合弁子会社を10月設立する。カーオーディオ関連製品とエンジンやエアバッグの制御に使う自動車用電子制御機器を製販。(6面)

8月14日(火)

シートベルト部品の新工場  
カツヤマファインテック／インドネシア

カツヤマファインテックは、2014年をめどに、インドネシアにシートベルト部品の工場を稼働する。シートベルトの位置を調節・固定する樹脂製と金属製の部品などを年間約50万台分。(5面)

8月15日(水)

鳥インフル、ワクチン野外検証  
インドネシア／生物資源研

生物資源研究所は、インドネシア・ボゴール農業大学と鳥インフルエンザワクチンの開発に関する覚書に調印。ワクチンと消毒剤を、ウイルス流行地であるインドネシアで野外検証する。(1面)

M R J 、ベトナムで提案  
経産相／国営航空20機検討

ベトナムを訪問している枝野幸男経産相は、閣僚会談で小型ジェット旅客機「三菱リージョナルジェット」の導入を働きかける。国営のベトナム航空が約20機の導入を検討。(1面)

8月16日(木)

住友電工、FPC増産  
アジア3工場に80億円投資

住友電気工業は、約80億円を投じ中国、フィリピン、ベトナムでフレキシブルプリント基板(FPC)の生産体制を9月までに増強する。スマートフォン向けの需要増に対応。(6面)

8月17日(金)

出光興産、ベトナムで潤滑油  
2015年2万㎘

出光興産は、ベトナムに潤滑油の製造販売子会社を設立した。2015年に同国内での販売量を年3000万㎘から2万㎘に伸ばし、売上高で3500万ドル(約27億7400万円)を目指す。(3面)

東京応化、韓国に合弁  
フォトレジスト／サムスン向け

専属担当者が直接対応

東京応化工業は、韓国サムスン物産と韓国・仁川市にフォトレジストを製造販売する合弁会社「TOK尖端材料」を設立する。サムスン電子がけん引する半導体市場に一層食い込む。(3面)

ディスコ、マレーシア拡張

加工検証施設を新設

ディスコは、マレーシアの事業所を拡張移転した。床面積は約3.8倍。半導体切断・研磨装置の販売、保守、技術サポートを手がけてきたが、加工検証施設を新設、顧客の課題に早期に対応。(6面)

インドネシアで2輪販売金融

丸紅／現地大手に経営参画

丸紅は、インドネシアのC T Gループ傘下の大手2輪車販売金融会社のP T M E Gセントラルファイナンスの株式30%を取得、経営に参画する。将来はペトナムやフィリピンなどでも展開。(9面)

8月20日(月)

田淵電機、ベトナム生産性3倍

高周波トランジスタ自動化

田淵電機は、ベトナム工場で高周波トランジスタの自動化に2013年3月末まで着手する。巻き線の自動化やマテハン機器の導入などを進めてコスト競争力を高め、生産性を3倍に。(1面)

スズキ、インド工場再開

新人事制度で再発防止

スズキのインド子会社が、閉鎖していたマネサール工場を21日に再開する。警察の協力などで安全確保。契約社員を正社員として雇用する新人事システムを導入し、再発防ぐ。(6面)

浜名湖電装、ベトナム工場増築

電装品／年产能力10倍

浜名湖電装は、ベトナム工場を年末に増築する。車載用コイルやセンサー部品などの電装品を生産。2015年に年产能力を10倍となる100億円分とする。日系メーカー向け。(6面)

シンガポールのプロ参画

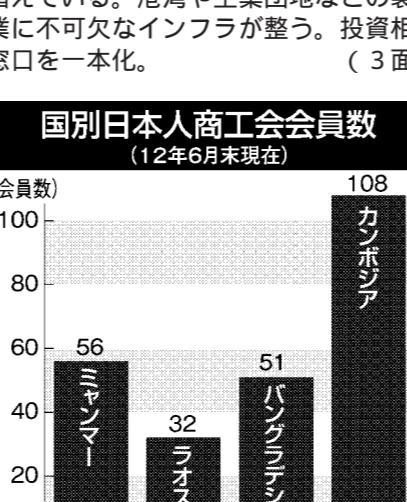
NTT AT／微細加工技術

NTTアドバンステクノロジーは、シンガポール科学技術研究所材工業研究所主催「ナノインプリント産業コンソーシアム」のプロジェクトに参画する。微細加工技術のノウハウを生かす。(9面)

マレーシアで天然ガスコジエネ

エネルギー／アドバンスが調査

マレーシアで天然ガスコジエネレーションシステムを使ったエネルギーネットワークシステム構築に向け、事業化調査を今月中にも始める。(11面)

国別日本人商工会員数  
(12年6月末現在)

富士ゼロックス、ベトナム工場

デジタルカラー複合機など年200万台